

戦争の記憶をめぐるアーカイブ

戦争を体験した人々が少なくなる中で、戦争の記録や証言を収録したアーカイブがインターネット上に多く作られています。平和を考え守り抜くために参考となる当時の資料や映像、戦争体験者の方々の生の声を集めたアーカイブを紹介します。

1. 太平洋戦争全般に関するもの

(1) NHK 戦争証言アーカイブス

NHKが戦争体験者を取材した番組をもとに、戦中、戦後そして現代へつづく日本人の歩みをまとめたサイト。開戦、沖縄戦、ヒロシマ・ナガサキ、空襲などについて当時のニュース映像、特集番組などが整理され公開されている。また、当サイトを通じて、多くの戦争体験者の方々の貴重な証言を聞くことができる。

(2) Yahoo Japan 「未来に残す 戦争の記憶」

「戦時中の生活と未来へのメッセージ」「都道府県ごとの空襲の記録」「年表でみる空襲の記録」「Q&A と用語で知る戦争」の4つのテーマを掲げ、戦争に関する写真やデータ、戦争を体験した人々の証言など、未来の平和を考えるための資料が集められている。「#あちこちのすずさん」のページでは、戦時下に暮らす人々の日常エピソードが集められている。また、「記憶を受け継ぐ資料館」として国内の5つの戦争資料館の特徴を動画で紹介するページもある。

(3) 国立公文書館 アジア歴史資料センター

国立公文書館、外務省外交史料館、防衛省防衛研究所戦史研究センターが所蔵するアジア歴史資料を電子化・データベース化して公開している。「公文書に見る日米交渉 回線への経緯」「『写真週報』にみる昭和の世相」といった、所蔵する公文書で歴史上の出来事をたどるインターネット上の展示コーナーもある。

2. 原爆に関するもの

(1) 広島平和記念資料館

平和データベースのページでは、同資料館が所蔵する資料が検索できる。また、一部の写真、動画、証言ビデオはこのホームページから閲覧、視聴できる。

(2) ながさきの平和（原爆を学び平和をつくるページ）

2021年にリニューアルし、原爆についての情報収集や平和活動についてアクセスしやすくなった。子供にもわかりやすいホームページになっており、原爆被爆者の証言や長崎原爆資料館学習ハンドブック等を閲覧できる。

(3) 長崎原爆資料館

長崎原爆資料館で保全している収蔵品を検索し、写真、絵画、被爆資料の来歴、画像を見ることができる。また、ナガサキ・アーカイブでは、被爆者の写真・体験談を Google earth と関連づけ、より立体的に長崎の被爆の実相を追体験できるよう工夫されている。

(4) **国立広島・長崎原爆死没者追悼平和祈念館 平和情報ネットワーク**

原爆の被爆体験記、追悼記、被爆者の証言ビデオなどを集め、公開している。執筆者、証言者の様々な属性で検索することができる。この他、放射線に関する情報も「放射線 Q&A」のページで紹介している。

(5) **NHK 原爆の記憶 ヒロシマ・ナガサキ**

被爆者の証言をまとめたページ、原爆投下直後の写真、米軍が撮影した広島・長崎への原爆投下の映像、終戦直後の広島・長崎の町の様子映像等を見ることができる。

(6) **朝日新聞「広島・長崎の記憶 被爆者からのメッセージ」**

朝日新聞社が被爆者の人々の手記を集め、2010年11月に開設したサイト。被爆者の方々のメッセージ（手記）や思いを伝える記事などを収録している。これに加え、2010年から2016年に朝日新聞に掲載された特集記事や、広島・長崎それぞれの被爆地図も公開されている。

(7) **中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター**

中国新聞社が2008年に開設。原爆投下やその被害状況などがまとめられているほか、写真や映像、新聞記事などで、過去から現在のヒロシマの状況を知ることができる。

(8) **広島市 広島ピースツーリズム**

旅行者が広島の平和関連施設を巡る際に参考になるサイト。広島市が作成。各施設の概要や、テーマごとに施設を巡ることができるように、ルートと施設を示した地図も公開している。

3. 沖縄戦に関するもの

(1) **沖縄県平和祈念資料館**

沖縄戦について、地図や写真を用いた解説をしているほか、「戦世の記憶」のページでは戦争体験者の証言を多言語で収録したものを公開している。また、沖縄平和学習アーカイブでは、沖縄戦争体験者102人の証言と、182点の沖縄戦写真、資料地図を見ることができる。

(2) **ひめゆり平和祈念資料館**

ひめゆり学徒隊生存者による運営で、沖縄戦や戦争体験を伝えている資料館。「ひめゆりを学ぶ」のページでは、ひめゆり学徒隊の編成から、その足跡、沖縄戦での活動などについて解説されている。また、「ひめゆりを知るこの10冊」としてブックリストが紹介されている。

(3) **沖縄タイムス「沖縄戦デジタルアーカイブス 戦世からぬ伝言」**

沖縄戦を未来に継承するため、沖縄タイムス社、首都大学東京・渡邊英徳研究室、GIS沖縄研究室がそれぞれ蓄積した証言、データなどを使い、作成されたアーカイブ。沖縄戦が写真や映像、地図を使い解説される。沖縄戦の始まりから、現在の沖縄の状況までたどることができる。

(4) **内閣府 「沖縄戦の概要」**

沖縄戦の戦闘経緯を地図と年表で解説。

(5) **沖縄県公文書館**

デジタル化された戦中・戦後の沖縄の写真、米国記録映像や、米国国立公文書館から収集した沖縄統治に関する米国政府文書の一部を閲覧することができる。

(6) **沖縄県公式チャンネル (youtube) 戦争体験証言集**

沖縄戦体験者 105 人の戦争証言などを視聴することができる。

(7) **沖縄県 沖縄戦継承事業 戦場に動員された 21 校の学徒隊**

沖縄県の 21 の中等学校の生徒たちからなる学徒隊の活動の概要をまとめたリーフレットが掲載されているほか、学徒隊の状況や戦争体験証言を当時の写真を見ながら聞くことができる。

4. 空襲に関するもの

(1) **日本空襲デジタルアーカイブ**

太平洋戦争で日本が受けた空襲についての知識を国際的に広めることを目的に開設されたアーカイブ。アメリカの資料館で保管され、パブリックドメインになっている資料、空襲被災地の記録、体験者の手記や対談などが活字資料、画像、動画を閲覧できる。

(2) **東京大空襲・戦災資料センター「東京大空襲とは」**

東京大空襲をはじめとする空襲や戦争による一般民間人の被害の実際を明らかにし、伝えていく活動をしている資料センター。「東京大空襲とは」のページでは、東京大空襲について簡潔に解説されている。

(3) **朝日新聞デジタル「空襲・戦火の記憶」**

朝日新聞デジタルに掲載された空襲関係の記事を体系的にまとめて公開したもの。「空襲 1945」のページでは冒頭で米国国立公文書館が所蔵する空爆映像が流されるほか、日本各地の空襲写真、M69 焼夷弾の解説映像なども見ることができる。

(4) **総務省「国内各都市の戦災の状況」**

太平洋戦争で被害を受けた各都市の戦災の状況を知ることができる。空襲等の概況、市民生活の状況、空襲等の状況、復興のあゆみ、次世代への継承等で記載されている。

5. 戦争体験を聞く

(1) **戦争の記憶**

プロインタビュアーの早川洋平氏による、戦争体験者の証言を肉声で残し、国内外に発信するプロジェクト。26 人の戦争体験者が、東京や各地の空襲の体験、中国・台湾での生活、シベリア抑留などの体験を語っている。

(2) **みんなの戦争証言アーカイブス**

先人たちの戦争証言素材を広く集め、それをいつでも誰でも聞くことができる環境を提供するために作成されたアーカイブス。映像は著作権フリーで提供され、証言者の言葉も極力ノーカットで公開している。

(3) 日テレ戦争アーカイブ

戦争の終結から 76 年。当時を知る方々は年々少なくなり話を聞く機会も失われている。「戦争でなにが起きたのか。生の声を改めて伝える」をテーマに、日本テレビが過去に放送した、証言 VTR を複数取り揃えている。

6. 新宿の戦争の記憶

(1) 新宿区 広報番組「未来に語り継ぐ 平和へのメッセージ」

新宿区が平成 30 年 11 月に公開した映像。戦争体験や新宿区の戦争被害の概要を収録している。

(2) 平和都市・新宿～戦禍から繁栄へのあゆみ～【昭和 62 年度制作】

新宿区が昭和 62 年度に製作。戦時の世相、配給制度、人々の暮らしの様子、戦争の被害状況を当時の映像を用いて解説するとともに、戦争体験のインタビューを公開している。

(3) 語り継ぐ平和への願い ～新宿区の戦争体験

新宿区が平成 18 年 3 月に公開。戦争体験画や区内の戦争遺跡をめぐりながら、新宿区の戦争体験を振り返る映像を見ることができる。

(4) 新宿区平和マップ（解説面）（地図面）

新宿区内にある、戦争に関する史跡や戦災にあった樹木などを巡るコースを紹介した地図。

7. 戦時の生活の記憶

みたかデジタル平和資料館

2015 年に三鷹市が開設。戦争関連資料〈写真〉として、市民の方々から集められた戦争遺品や当時の生活用品の写真が公開されている。この他、東京大空襲、原爆など、市民が語る戦争体験を動画で視聴できる。

2020. 7 新宿区立西落合図書館作成

2021. 6 改訂

2022. 6 改訂

2023. 6 改訂

